

へきなん 議会だより

令和5年3月市議会定例会

- 審議された議案等……………2～4
- 市政を問う・総括質疑… 5～12
- 行政視察研修報告等……………13
- 議会の窓……………14

碧南市議会HPへの
2次元コード



学習用タブレットを用いた学び（1年理科）



温かい人間関係を育む学び（2年みどりの学校）



仲間とともに作り上げる学び（3年体育祭）



日ごろの鍛錬を試す学び（1年駅伝大会）



働く基本を地域で体験する学び（2年職場体験）



伝統を大切に継承する学び（特別支援陶芸作業）



大空へ夢を乗せて 学びを次のステップへ（3年卒業記念 PTA 主催のバルーンリリース）

テーマ：「碧南の未来を担う子どもたち」
～ with コロナで学びを止めない（新川中学校）～

3月 市議会定例会 議案

令和5年度当初予算など 議案23件と、請願1件を審議

令和5年3月市議会定例会は、2月21日から3月24日まで32日間の会期で開会しました。会期中に同意議案2件、条例議案10件、補正予算議案2件、当初予算議案8件、議員提出議案1件の合計23件および請願1件を審議しました。また、陳情2件を審査しました。議案等は、次のとおりです。

同意

●碧南市公平委員会委員の選任について

現委員の蜷川洋一氏が令和5年3月31日をもって任期満了となり、その後任として岡部誠司氏を選任することに同意した。任期は4年。

●碧南市固定資産評価審査委員会委員の選任について

現委員の高山奈々代氏が令和5年5月12日をもって任期満了となり、その後任として三島岳人氏を選任することに同意した。任期は3年。

条例

●碧南市個人情報保護に関する法律施行条例

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の整備に関する法律が公布され、個人情報保護に関する法律の一部改正が施行されることに伴い、法の施行について必要な事項を定めるため、新たに条例を制定する。

(1)趣旨

(2)個人情報取扱事務登録簿

(3)開示請求の手續

(4)開示決定等の期限に係る特例

(5)開示請求に係る手数料等

(6)訂正請求の手續

(7)利用停止請求の手續

(8)碧南市情報公開・個人情報保護審査会への諮問

(9)運用状況の公表

●碧南市情報審査会条例の一部を改正する条例

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律が公布され、個人情報保護に関する法律の一部改正が施行されることに伴い、条例の一部を次のように改正する。

(1)題名の改正

(2)法律の改廃に伴う規定の整理

(3)字句の整理

(4)条例の改正に伴う関係条例の一部改正

●碧南海浜水族館の設置及び管理に関する条例及び碧南市藤井達吉現代美術館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

博物館法の一部を改正する法律が公布され、博物館法の一部改正が施行されるため、条例の一部を次のように改正する。

(1)引用条項の削除

(2)引用条項の改正

●碧南市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例

子ども家庭庁設置法の施行

に伴う関係法律の整備に関する法律が公布され、子ども・子育て支援法の一部改正が施行されることに伴い、引用条項を改めるため、条例の一部を改正する。

●碧南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令が公布され、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正が施行されたため、条例の一部を次のように改正する。

(1)懲戒に係る権限の濫用禁止規定の削除

●碧南市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

家庭的保育事業、小規模保育事業、居宅訪問型保育事業又は事業所内保育事業を利用している乳児又は幼児の安全の確保に係る規定を設ける等のため、条例の一部を次のように改正する。

(1)利用乳幼児の安全確保のため

に伴う関係法律の整備に関する法律が公布され、子ども・子育て支援法の一部改正が施行されることに伴い、引用条項を改めるため、条例の一部を改正する。

(2)自動車運行する場合の所在の確認に係る規定の追加

(3)他の社会福祉施設等を併せて設置するときの設備及び職員員の基準に係る規定の改正

(4)懲戒に係る権限の濫用禁止規定の削除

(5)衛生管理等に係る措置の規定

めの計画策定に係る規定の追加

●碧南市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

放課後児童健全育成事業の利用者の安全の確保に係る規定を設けるため、条例の一部を次のように改正する。

(1)児童の安全確保のための計画策定に係る規定の追加

(2)自動車運行する場合の所在の確認に係る規定の追加

(3)業務継続計画策定等に係る規定の追加

(4)衛生管理等に係る措置の規定

●碧南市国民健康保険条例の一部を改正する条例

健康保険法施行令等の一部を改正する政令が公布され、健康保険法施行令の一部改正が施行されることに伴い、出産育児一時金の額を改めるため、条例の一部を改正する。

(1)健康保険法施行令等の一部

(2)健康保険法施行令の一部改正

(3)健康保険法施行令の一部改正

(4)健康保険法施行令の一部改正

(5)健康保険法施行令の一部改正

(6)健康保険法施行令の一部改正

(7)健康保険法施行令の一部改正

(8)健康保険法施行令の一部改正

(9)健康保険法施行令の一部改正

● 碧南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

碧南市国民健康保険事業の健全な財政運営を行うことを目的として、国民健康保険税の税率及び税額と標準保険料率との差を段階的に縮めるよう税率等を改めるため、条例の一部を改正する。

● 碧南市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

市民病院の個室使用料を改めるため、条例の一部を改正する。

議員提出

● 碧南市議会の個人情報保護に関する条例

補正予算

● 令和4年度碧南市一般会計補正予算(第9号)

● 令和4年度碧南市介護保険特別会計補正予算(第3号)

当初予算

令和5年度の全会計の歳出総額は、644億9438万2千円で、前年度の当初予算と比較して、12億2839万8千円(1.9%)の減となった。

た。会計別の当初予算は下記の総括表のとおり。

● 令和5年度碧南市一般会計予算

● 令和5年度碧南市国民健康保険特別会計予算

● 令和5年度碧南市訪問看護事業特別会計予算

● 令和5年度碧南市介護保険特別会計予算

● 令和5年度碧南市後期高齢者医療保険特別会計予算

● 令和5年度碧南市水道事業会計予算

● 令和5年度碧南市下水道事業会計予算

● 令和5年度碧南市病院事業会計予算

請願

● 碧南市の市長と市議会議員が統一協会との関係を断つよう求める請願

陳情

● 庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情(不採択)

● 碧南市議会で「岩月ひろし議員への議員辞職勧告決議」を求める陳情(不採択)

令和5年度 当初予算

令和5年度碧南市予算総括表

会計名	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額	増減率
	千円	千円	千円	%
一般会計	33,487,031	33,506,803	△ 19,772	△ 0.1
特別会計	13,557,585	13,745,173	△ 187,588	△ 1.4
国民健康保険	6,668,283	6,964,569	△ 296,286	△ 4.3
訪問看護事業	133,921	90,741	43,180	47.6
介護保険	5,701,817	5,628,678	73,139	1.3
後期高齢者医療保険	1,053,564	1,061,185	△ 7,621	△ 0.7
企業会計	17,449,766	18,470,804	△ 1,021,038	△ 5.5
水道事業	2,245,395	2,644,673	△ 399,278	△ 15.1
下水道事業	5,625,753	6,424,663	△ 798,910	△ 12.4
病院事業	9,578,618	9,401,468	177,150	1.9
総合計(歳出規模)	64,494,382	65,722,780	△ 1,228,398	△ 1.9

3月市議会定例会に上程された議案等の審議結果

議案等の内容	採決結果	想政会						志政会			市民		共産党	公明党	みらい	眞性						
		山中	新美	小林	藤浦	生田充	鈴木良	祐宣田	生田綱	沓名	磯貝	岩月	石川	杉浦	神谷	山口	岡本	加藤	大竹	鈴木み	小池	林田
同意	碧南市公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	碧南市固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	碧南市個人情報の保護に関する法律施行条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
	碧南市情報審査会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南海浜水族館の設置及び管理に関する条例及び碧南市藤井達吉現代美術館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	碧南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
	碧南市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
	補正予算	令和4年度碧南市一般会計補正予算（第9号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度碧南市介護保険特別会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度予算	令和5年度碧南市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
	令和5年度碧南市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
	令和5年度碧南市訪問看護事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和5年度碧南市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
	令和5年度碧南市後期高齢者医療保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
	令和5年度碧南市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
	令和5年度碧南市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
令和5年度碧南市病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○		
議員提出	碧南市議会の個人情報の保護に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
請願	碧南市の市長と市議会議員が統一協会との関係を断つよう求める請願	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	

○…賛成、×…反対、※議長のため、採決に加わらず

市政を問う

3月市議会定例会総括質疑

3月定例会では、3月2日、3日、6日の3日間、14人の議員が総括質疑を行いました。その質疑と答弁の一部を要約して掲載します。

詳細は、碧南市議会ホームページ内の「インターネット中継」「市議会会議録」又は、市民図書館に配布する「3月市議会定例会会議録」(5月下旬発行予定)でご覧ください。

また、右記の2次元コードから議会中継のページにアクセスできます。



▲碧南市議会中継への2次元コード

質問者と質問事項

■生田 充夫 (想政会)

- ①福祉における重層的支援体制について

■山中 謙治 (想政会)

- ①駅周辺のまちづくりについて

■岡本 守正 (日本共産党碧南市会議員団)

- ①学校給食費の無償化を
- ②くるくるバスの状況について
- ③資源ごみ回収について

■磯貝 忠通 (志政会)

- ①令和5年度施政方針について
- ②令和5年度教育行政方針について

■鈴木 良和 (想政会)

- ①公共施設(水族館)の活用状況について
- ②碧南駅前線拡幅及び駅前広場について

■鈴木 みのり (みらいクラブ)

- ①財政力と政策実現力の相関関係について

■新美 交陽 (想政会)

- ③インボイス制度について
- ③寄附に溢れる街づくりについて
- ①放課後児童クラブについて

■小池 友妃子 (みらいクラブ)

- ①施政方針について
- ②教育行政方針について

■藤浦 伸介 (想政会)

- ①施政方針及びマニフェストについて
- ②教育行政方針について

■加藤 厚雄 (公明党)

- ①令和5年度 施政方針について
- ②令和5年度 教育行政方針について

■石川 輝彦 (市民クラブ)

- ①令和5年度施政方針について
- ②教育行政方針について

■山口 春美 (日本共産党碧南市会議員団)

- ①ゼロカーボンシティと2030年CO₂削減目標46%への施策は
- ②少子化、定住対策について
- ③統一協会と市長との関わりについて

■林田 要 (真性クラブ)

- ①第6次碧南市総合計画の進捗を問う

■大竹 敦子 (公明党)

- ①持続可能なまちづくりについて
- ②誰ひとり取り残さない思いやりにあふれたまちづくりについて
- ③教育行政方針について



想政会
生田 充夫

福祉における重層的支援体制について

問 相談支援体制の現状は。

答 こども分野の相談支援では、年齢等に応じた様々な部署で行っている。健康課では、妊産婦や乳幼児への相談支援を行っている。こども課では子育てに関する相談支援を行っており、市内の子育て支援センターでも相談支援を行っている。

問 様々な分野に渡る横断的で複雑な事例の取組は。

答 ひきこもりに関する支援が必要なケースについて支援方法を検討する組織として「プラットフォーム」と呼ばれる支援体制がある。この「プラットフォーム」は、庁内の関係各課11課及び官民7団体によって組織された体制を基本としている。この「プラットフォーム」をひきこもりに限らず、複合的な問題を抱える方に対して包括的な支援を検討する組織として活用し

ている。

問 参加支援や地域づくりに向けた支援は。

答 障がい者やひきこもりの方等の居場所づくりや社会参加の場として、へきなん福祉センターあいくる内に「こころころ」が設置されている。「こころころ」への参加をきっかけに、創作活動や生産活動の機会の提供を行う支援活動センターである「あおみJセンター」への通所を決められた方もおり、社会参加の一助となっている。



▲へきなん福祉センター あいくる



想政会
山中 謙治

駅周辺のまちづくりについて

問 碧南駅周辺の整備は。

答 碧南駅周辺は、通勤・通学において重要な駅であり、バスや送迎車の混雑が顕著で駅前広場の拡張が課題であった。平成29年に名鉄が駅舎の建て替えを決めたことにより駅前広場の拡張を進めることとし、令和5年度にロータリーを整備し完成する。碧南駅前線は、無電柱化のための共同溝整備を進め、令和8年開催のアジア競技大会にむけて事業を進める。

問 亀島織布跡地の活用は。

答 民間による活用を目指したが実現に至らず、公共施設用地として利活用の検討を進める。

問 具体的な公共施設活用が決まっているのか。



▲着々と進む碧南駅前広場

答 具体的な計画はないが、公共施設の統廃合や移転先用地として利用を検討する。

問 碧南中央駅周辺の整備は。

答 駅前ロータリーの混雑解消のため、早期の改修を目指す。

問 北新川駅周辺の課題は。

答 駅周辺地区基礎調査業務で課題整理を進めており、駅前車と人の交錯や混雑、踏切内の変形交差点、一方通行道路、西側からの交通確保、生活利便施設が少ない事など課題が多い。

問 課題解決には多くの用地が必要となるが、どう進めるのか。

答 駅周辺の生産緑地等も活用する。また、事業の着手・完成までに長い期間が必要となるが、整備に向けた検討を進める。



日本共産党
碧南市会議員団
岡本 守正

中小学校の学校給食の無償化を

問 学校給食は、教育の一環。全国200自治体で学校給食無償化を実施している。碧南市も学校給食無償化の実施を。

答 学校給食法の規定で、食材料費は保護者負担であり、給食費の無償化は考えていない。

問 地元の農漁業者の協力で地産地消を増やすべきでは。

答 米は100%地元産、野菜は地元産を最優先、なければ愛知産を選定。地産地消は、地元農漁業者の協力で継続する。

問 オーガニック給食が全国で進んでいる。愛知県は五市一町村で導入している。市も導入を。

答 有機農産物は価格が高い。一日約7千食の給食を調理している。課題が多いが研究する。

へきなんバスの状況について

問 地域公共交通活性化協議会の協議状況は、どのようか。

答 これまで3回協議会を開催。協議会の役割、市民アンケート調査、地域公共交通の課題を協議し、次は計画の基本方針案を協議する予定。

資源ごみ回収について

問 資源ごみ回収で住民の立ち当番が無くなり喜ばれている。

しかし、勤務状況、家族構成により回収場所に行けない方もいる。常設の資源ごみ回収所を増やすべきでは。

答 現在、クリーンセンター衣浦、環境課塩浜事務所の第2日曜日に対応。今後の情勢を考え、検討する。



▲給食センター



志政会
磯貝 忠通

令和5年度施政方針について

問 ふるさと納税の展望は。

答 令和5年度は30億円の歳入を見込んでいる。

問 消費拡大策はあるのか。

答 大河ドラマ「どうする家康」による観光事業を進めると同時に、新型コロナウイルス感染症の収束状況、国県の動向、碧南商工会議所及び商店街連盟との協議を重ねる中で、必要な消費拡大策を検討していきたい。

問 碧南市民病院の今後のあるべき姿とは。

答 現在策定中の「碧南市民病院経営強化プラン」で、①救急車を受入れる急性期の病院、②在宅療養の後方支援を行うことのできる病院、③地域の拠点病院と明記している。

令和5年度教育行政方針について

問 国の中学生部活動の地域移行の指針に対する取り組みは。

答 令和5年度から3年間を移行準備期間とし、中学校部活動外部講師委託事業を拡大し、各部活動へ、外部講師を2名以上ずつ配置することを目指したい。

問 藤井達吉現代美術館の将来ビジョンについて。

答 基本理念である藤井達吉の顕彰、子どもたちを始め幅広い世代へ向けた教育普及事業、まちづくりの拠点施設としての役割の3つの柱のもと、生活の豊かさや心のゆとりをもたらし憩いの場として、引き続き市民に親しまれる美術館を目指したい。



▲リニューアルされた藤井達吉現代美術館



想政会
鈴木 良和

水族館の活用状況について

問 利用者等の状況は。

答 令和4年度は2月末現在、20万4861人。平日の開館日数は168日で入館者数は5万3606人。1日当たりの平均入館者数は319人。土曜・日曜・大型連休日の開館日数は118日で入館者数は15万1255人、1日当たりの平均入館者数は1282人。これは総入館者数の約7割。また催事イベントは20企画、延べ457日間。

問 お土産スペースの拡張は。

答 土曜・日曜日に試験的に碧南市の特産物などの土産品を販売することについて、売場の拡張も含め検討したい。

碧南駅前線拡幅及び駅前広場について

問 駅前広場の進捗については。

答 令和5年度の完了を目指す。駅前線は令和8年開催予定のア



▲大浜保育園

ジア競技大会に向けて整備する。
問 沿線の建物を所有する金融機関との協議については。

答 旧店舗の活用を推進していただき、賑わいのある駅前通りになるよう機会があることにお願いをい。

問 大浜保育園前道路拡幅による施設への影響は。

答 門扉は約3m、駐車場は約5m、乳児室は約1m園舎側に移設を検討している。外部トイレは必要性を含め、また砂場は非常階段付近に移設する方向で検討している。



みらいクラブ
鈴木 みおり

財政力と政策実現力について

問 財政力指数1.0を下回るメリットとデメリットは何か。

答 財政力指数1.0を下回ると普通交付税の交付団体となり、税収に影響されることが少ない。また、税収等の25%は留保財源、いわゆる自主財源として、不交付団体と比べて裁量は制限されるが、独自の政策を行うこともできる。

問 経常収支比率が高いと本当に財政運営は危機的なのか。

答 高くなると独自施策が実施しづらくなる可能性はあるが、数値の算出方法に自治体としての統一性は無いが、見方により悪化しているとは言えない。

問 碧南市独自の政策は何か。

答 レールパーク、スケートボードパーク、ビーチコート、海浜水族館、筋トレルーム60などの施設や無料のくるくるバス、ごみ袋、高齢者の風呂券などがある。

インボイス制度について

問 この制度のメリットとデメリットは何か。

答 メリットは益税の是正で、デメリットは免税事業者の手続きの大変さと、仕事獲得が厳しくなったり、取引が見直される可能性がある。

寄附に溢れる街づくりについて

問 寄附付き自動販売機について。

答 設置に費用や手間が掛からず、市有財産の活用と、社会貢献の観点から、設置の検討をしていきたい。



▲寄附付き自動販売機のパンフレット



想政会
新美 交陽

放課後児童クラブについて

問 定員を超えている現状について。

答 西端と中央以外が定員を超えているが、弾力定員として定員の1.3倍を目安にして受け入れられている。

問 自営業者の子どもが入れないと聞くが本当か。

答 現在、保護者が昼間家庭にいないものを受け入れているが自営業の家庭では仕事中は実質子どもの面倒が見られない等の意見があるので、次回の入所受付に向け検討を始める。

問 「放課後児童支援員」の資格者は何名か。

答 全クラブで支援員45名、補助員19名の合計64名である。民間園の第2へきなんこども園児童クラブは支援員1名、補助員2名の合計3名であり配置条件は満たしている。

問 年間1億4千万円以上の予算で委託しているが諸費用の内



▲児童クラブ

訳と支援員の待遇はいくらか。

答 人件費が約86%であり大変大きい。他は事業費と事務費である。待遇は時給1060円から1203円以上で毎年昇給している。勤務状況により社会保険、有給休暇、賞与等もある。

問 利用料を無料に出来ないか。

答 経済的負担の大きい世帯に対し減免をしている。利用者負担金は約3千万円で利用者負担割合は20%である。受益と負担の考え方や近隣市の状況から現段階での無償化は考えていない。

施政方針について

問 ゼロカーボンシティ宣言をした経緯は。

答 県が昨年12月に宣言をしたことに合わせて本市も温室効果ガス削減目標を46%とした。

問 市民病院改修後の方策は。

答 地域の医療機関や介護施設等に訪問・情報配信を繰り返して市民病院の魅力を伝える。

問 保育総合システム導入（ICT化）の経緯は。

答 国が園における様々な事故事件の再発防止対策として、このシステム導入の補助を行うこととした。

教育行政方針について

問 学校部活動地域移行支援事業の事業目的・事業概要は。

答 子どもたちの豊かなスポーツ、文化芸術活動を実現するために令和5年度から3年間かけて、休日の部活動を地域クラブ



みらいクラブ
小池 友妃子

活動へ移行していく。

問 適応指導教室が文化会館に移転することで起こる期待は。

答 通いやすくなり、子ども達の受け入れ拡充につながる。また調理実習や読書活動など活動の充実化を図り、学校復帰支援と不登校対策強化に繋げたい。

問 今後さらに力を入れていく職員取り組みは。

答 子ども達の健やかな成長のために養護教諭非常勤講師、より良い学校生活を送るために少人数対応非常勤講師、英語力強化のためにALT及び英語専科教員を市単独で採用している。



▲中学校の部活動の様子



想政会
藤浦 伸介

施政方針及びマニフェストについて

問 ゼロカーボンシティ宣言のタイミングと市民への周知は。

答 記者会見及び施政方針演説の場で宣言した。広報やホームページで周知を図る。

問 市の再エネ導入目標は。

答 公共施設での太陽光発電は屋根貸し契約により不可。再エネの調達について検討する。

問 予算編成に当たり考慮した点と特徴は。

答 物価高騰を考慮しながら、施設の長寿命化を図り、次世代へ繋ぐ投資的予算とした。

問 防災対策の進め方は。

答 避難場所を再検討し、現状のものより見やすいハザードマップの作成を検討する。

問 介護人材の確保策は。

答 介護のお仕事説明会を2年で14回開催、新年度も実施する。

問 発信力の強化については。紙媒体、ホームページやS

NSの電子媒体の他、ラジオ放送等により発信していく。

教育行政方針について

問 ヤングケアラーの現状は。

答 該当すると疑われる児童生徒は10数名おり、相談・カウンセリングを実施。今後も関係機関と連携し、早期対応を目指す。

問 ヘキサポスタッフの現状は。

答 会員は16歳から22歳まで、うち18歳以下は準会員。令和4年度の会員数は49名。コロナ禍でも様々な活動を行い、現在はSNSで活動も紹介している。



▲ヘキサポスタッフによるビニール傘イベント



公明党
加藤 厚雄

施政方針について

問 市制施行75周年の事業は。

答 市の主催事業において、市制記念式典や衣浦みなとまつり花火大会は、通常よりも事業規模を拡充して実施を予定している。各種団体がSDGsを意識したイベントを実施することで、碧南市を盛り上げていくことを予定している。

問 誰一人取り残さない思いやりと費用対効果については。

答 子育てや障害者や高齢者に対する福祉施策、教育や行政サービスに関する施策等の実施においては、社会情勢や市民のニーズを勘案する中で、優先順位をつけて実施をしている。費用対効果については、事業を実施するうえで、限られた予算の中で最大の効果をあげられるよう努めている。

問 狭あい道路と空き家対策の推進状況は。

答 狭あい道路整備は、過去8

年間

間で総延長は約8.8kmであり、年平均約1kmの進捗である。空き家除却補助件数は74件で、現在、空き家登録件数は162件で昨年度末より17件増えている。

問 下水道の接続状況と推進は。

答 市全域の接続率は約82%である。未接続世帯の対応は普及促進員が個別訪問し、下水道の役割や融資制度を説明しながら早期の接続依頼をしている。

問 橋梁の修繕工事は。

答 対策を講じる必要がある橋梁は順次工事を進めている。



▲狭あい道路



市民クラブ
石川 輝彦

令和5年度施政方針について

問 第3次緊急輸送道路として整備している港南1号線の整備状況と今後の進め方は。

答 6年間で44%の進捗である。国の交付金を活用し、予算の確保、拡大に努める。

問 自主防災会によりファーストミッションボックスを活用した避難所開設訓練が実施されている。訓練で使用した物や新たに必要な備品が出てくるが、そのような備品に対する予算は。

答 自主防災会から訓練後の意見を聞く中で検討していく。

問 今議会でカーボンニュートラル宣言をした。必達のためのロードマップは持っているか。

答 市として中小企業の脱炭素化の支援を展開するとともに、国や県の支援策も周知する。加えて市民の意識の醸成を図る。

問 市民から市へ簡単に情報提供ができるフィックスマイストリートの再導入と公式ラインで

の情報提供の仕組みの導入は。
答 ホームページのトップページで対応する。ラインにおいては、内容の見直しを予定しており、前向きに検討する。

教育行政方針について

問 不登校、ひきこもりの児童生徒が増加傾向である。民間団体と協働で取り組む考えは。

答 実績があり、信頼できる団体であれば学校に紹介する。

問 アレルギー対応給食を提供する考えは。

答 引き続き検討研究を行う。



▲自主防災会による避難所開設訓練



日本共産党
碧南市議員団
山口 春美

ゼロカーボンシティの施策は

問 2030年二酸化炭素削減目標を15・7から46%に、50年100%と国レベルまで引上げた具体的な施策として、新築家屋や省エネ再エネ化促進。市役所の年約7億円の電気料をゼロにする計画を。

答 2025年度から一般家屋の省エネ義務化。国県の補助金の活用など推進する。

問 アンモニア混焼は石炭火電の延命策。大量発電と広域送電を、小規模自家発電に変えるための行政の姿勢が問われる。

答 国県とも協力し進める。

少子化、定住対策について

問 碧南市は西三河で最低の合計特殊出生率1・44。他市を上回る施策として、18歳まで通院費無料化、18歳まで国保均等割免除などの実施を。それぞれ年3千万円で実施可能。また宮下

住宅吹上町側に子育て世代も入所可能な市営住宅を建設し魅力ある碧南市に。
答 他市の状況は把握している。実施は慎重に判断する。

統一協会と市長との関わり

問 747人の請願で統一協会との決別を市民が求めた。自民党県本部は一斉選挙候補への関係遮断の誓約書を取った。国は被害者救済法、養子縁組、解散請求など違法な反社会的な団体と断じている。市長は未だ容認するのか。関係一掃の表明を。

答 統一協会に対し、国の動きを注視する。



▲JERAのアンモニアタンク工事



真性クラブ
林田 要

第6次総合計画の進捗を問う

問 国道247号の4車線化整備の進捗は。

答 高浜市内の平松橋南交差点から高浜高架橋北側まで、汐留橋から明石ICまで、明石ICから浜町交差点までの3工区が工事中である。令和8年度中の完成を要望している。

問 衣浦トンネルの無料化は。

答 令和11年11月まで有料の予定。予定通りに無料化されるように愛知県に要望している。

問 碧南市単独で行う事業の他、近隣市と連携して行うことで、より市民サービスの向上につながる事業もあるのではないか。

答 衣浦東部広域行政圏協議会において、効率的な広域行政の推進のために必要な情報収集を行っている。

問 当該協議会以外の活動は。

答 広域情報システムの推進のため、地域情報化推進審議会を開催し各市のDX施策の情報交

換など行なっている。

問 職員間交流は。

答 西三河7市町職員研修協議会を組織し、自治体職員間での情報交換、交流を実施している。

問 公共施設の維持管理、更新の点において、近隣市町と連携して効率的な運用や市民サービス向上につなげられないか。

答 施設整備の経緯や利用目的などから難しいと考える。



▲4車線化事業が進む国道247号



公明党
大竹 敦子

持続可能なまちづくりについて

問 2050年に温室効果ガス排出をゼロとする「ゼロカーボンシティ」宣言の狙いは。

答 これまで以上に市民に脱炭素化への協力を呼び掛ける。

誰ひとり取り残さない思いやりにあふれたまちづくりについて

問 医療的ケア児と保護者が希望する入所・就学の為の看護師等配置の現状と取り組みは。

答 市内小中学校には配置できていない。幼・保こども園は2園での配置ができていない。今後丁寧な相談対応に努めていく。

問 災害時の長期間の停電に備え、在宅人工呼吸器使用者非常用電源の貸し出しをしては。

答 現在、市では発電機の導入にかかる



▲インクルーシブ公園
(豊川公園こども広場)

助成を行っている。新年度より、新たに人工呼吸器用バッテリーの給付も行っていく。

問 現在の公園は障害を持った子ども達が思うように遊ぶことができない。訪れる誰もが遊べるインクルーシブ公園の整備を。

答 来年度整備する緑町公園にインクルーシブ遊具を整備する。

問 市内には重度障害者のための施設が無い。重度障害者が暮らせる福祉施設の拡充は。

答 重度障害児へのニーズが高まっている。保護者の負担軽減のため移動支援事業を拡大する。

教育行政方針について

問 特別支援教育充実のため、ICTを活用したマルチメディアデジタル教科書の導入は。

答 必要に応じて検討していく。

行政視察研修報告

碧南市議会では、市政の課題や先進事例の調査のため、全国各地の市町への行政視察を行っています。

本定例会では委員長により研修結果報告が行われました。

議会基本条例推進特別委員会

▼とき 令和5年1月23日、1月24日

▼主な内容

【静岡県袋井市】

議会のICT化を通じた改革について

【神奈川県寒川町】

タブレットの導入及びmoreNOTEの活用について

袋井市

袋井市議会は、平成27年6月から議会のペーパーレス会議の導入の検討が開始された。その後、ペーパーレス会議システムの運用開始後、議会報以外はすべてペーパーレス化された。ただし、予算書や決算書などの分量が多い冊子については、有償で紙媒体を手に入れることも可能。こうした

予算書や決算書はペーパーレス会議システム導入当初の平成30年2月の会議のみ紙媒体との併用がされたが、同年9月の会議資料は全てペーパーレス化された。

1台のタブレットで議案と予算書や決算書のデータを同時に見ることは非常に難しいため、個人所有のタブレットと、議会のもの合わせて2台持ちしている議員もいるとのことだった。

導入後に設備の対応が必要になったのは、議場や委員会室での電源の確保で、袋井市の議場見学をさせていただいたところ、議席1つ1つにコンセントがあり接続できるようになっており、充電の不足によるトラブルが発生しないように対応されていた。

碧南市議会としては、ペーパーレス会議の導入当初は紙資料とデータの併用を行う。

併用期間の終了時期等を含めて、ペーパーレス会議の運用方法については適宜協議し、よりよい議会運営につなげた。

寒川町

寒川町議会は、平成26年1月から議会のペーパーレス化

議の導入の検討が開始され、平成27年3月の定例会から紙媒体と併用で運用を開始した。平成27年12月の定例会からは予算書、決算書を除いてペーパーレス化が図られた。

使用されているペーパーレス会議システムのmoreNOTEは、自由に作成したフォルダ内に格納した会議資料をタブレット端末から閲覧可能にするアプリケーションである。

寒川町議会では、最新の情報が常にフォルダの最上段で確認できるように文書の名称を付けることや保存する文書は全てPDFとすることなどの取り決めがされていた。こうした取り決めが円滑な議事運営につながっているように感じた。また、議長や委員長席には原稿用と資料用の2台のタブレットが配置され、急な原稿の差し替えもペーパーレスで対応していた。

碧南市議会においてもmoreNOTEの文書保存等のルールを決定し、使いやすしいシステムにすることで議会のペーパーレス化を進展させる一助としたい。また、寒川町

議会で議事運営を行う議長や

委員長には2台のタブレットを配置しているという話を聞き、当市議会でペーパーレス化した際の議事運営についても検討する必要があると感じた。

(生田綱夫委員長 記)



▲寒川町での研修

臨海対策特別委員会 勉強会を実施

▼とき 令和4年12月20日

▼講師 株式会社JERA

碧南火力発電所 副所長

奥村 仁成氏

▼主な内容

株式会社JERAでは、ゼロエミッション2050ロードマップを発表し、CO₂排出量を減らす発電の導入を計画している。

碧南火力発電所でも、20

23年度末にはアンモニア20%混焼試験の開始に向け、現在は試験設備として、アンモニアタンク等の建設をしており、その後は、商用化に向けて貯蔵タンク等の建設を順次検討している。

また、アンモニアの取り扱いや漏洩対策についても説明があり、近隣住民に対する配慮も考えられていた。

今回は、国で進める脱炭素社会の実現に向け、碧南火力発電所の取り組みと進捗状況について説明を受けた。実現に向け市民・行政・企業と共に連携して取り組んでいく必要があると改めて学ばせていただいた。

(杉浦文俊委員長 記)



▲勉強会の様子

議会の窓

議員研修会を実施

▼とき 令和5年2月13日

▼講師 早稲田大学マニユフ
エスト研究所 事務局長

中村 健氏

▼主な内容

全国各地の市議会でアドバイザーとして活躍しておられ



▲議員研修会の様子

る中村健氏を講師に迎え、「DXがもたらす議会・議員活動の変化」について研修会を行いました。

DXとオンライン化・デジタル化の違いについて、他自治体の事例を参照して説明を受け、DXによる議会改革の重要性や先進事例を学びました。

※DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、デジタル技術を社会に浸透させて人々の生活をより良いものへと変革することを指します。

3月定例会からタブレット導入

議会のペーパーレス化のため、3月定例会からタブレットを導入しました。その使用方法について学ぶため、令和5年3月7日（火）にリモートで研修会を行いました。

研修中は、各議員が積極的にタブレットを操作し、会議資料への書き込み機能や必要な情報の掲載ページを検索する機能などを学んでいました。今後の議会の会議資料の運用については、電子データと

紙資料との併用期間を設けた後、本格的にペーパーレス化を実施いたします。



▲タブレットを用いた研修

6月定例会での一般質問の様子は、「碧南市議会ホームページ内のインターネット中継」又は、「キャッチネットワーク（地上デジタル112ch）」で下記の日時に視聴できます。

- 6月20日放映（6月15日分）
- 6月22日放映（6月16日分）
- 6月26日放映（6月19日分）

いずれも午前10時から予定。

令和5年度市議会定例会の年間予定		
	開会予定日	会議名等
6月定例会	6月 15・16・19・20日	5日 請願・陳情提出締切
		6日 議会運営委員会
		21日 本会議第1～4日
		22日 総務文教委員会
		23日 福祉健康委員会
		28日 経済建設委員会
		30日 議会運営委員会 本会議第5日
9月定例会	8月 9月 7・8・11・12日	24日 請願・陳情提出締切
		25日 議会運営委員会
		12日 本会議第1～4日
		13日 総務文教委員会
		14日 福祉健康委員会
		15日 経済建設委員会
		27日 議会運営委員会 本会議第5日
12月定例会	11月 12月 7・8・11・12日	27日 請願・陳情提出締切
		28日 議会運営委員会
		12日 本会議第1～4日
		13日 総務文教委員会
		14日 福祉健康委員会
		15日 経済建設委員会
		20日 議会運営委員会 本会議第5日
3月定例会	2月 3月 21・22・26日	5日 請願・陳情提出締切
		6日 議会運営委員会
		13日 本会議第1日
		28日 本会議第2～4日
		29日 総務文教委員会
		29日 福祉健康委員会
		1日 経済建設委員会
13日 議会運営委員会		
15日 本会議第5日		

※正式には、議会運営委員会で決定されます。

